

個別支援計画を作成する

利用児氏名：_____

個別支援計画作成時の留意点

作成年月日： 年 月 日

利用児及び家族の 生活に対する意向		
総合的な支援の方針		
長期目標 (内容・期間等)		支援の標準的な提供時間等 (曜日・頻度、時間)
短期目標 (内容・期間等)		

○支援目標及び具体的な支援内容等

項 目	支援目標 (具体的な到達目標)	支援内容 (内容・支援の提供上のポイント・5領域(※)との関連性等)		達成 時期	担当者 提供機関	留意事項 (本人の役割を含む)	優先 順位
本人支援							
家族支援							
移行支援							
地域支援 地域連携							

※ 5 領域の視点「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」

提供する支援内容について、本計画書に基づき説明しました。

本計画書に基づき支援の説明を受け、内容に同意しました。

児童発達支援管理責任者氏名：

年 月 日 (保護者署名)

押印廃止

個別支援計画を作成する

利用児氏名：_____

個別支援計画作成時の留意点

作成年月日： 年 月 日

利用児及び家族の 生活に対する意向	◎事業所として、どのようなコンセプトで支援していくのかも含めて書けるといい (どのような子どもに育ててほしいのか、育てたいのかなど) ◎全体の活動のねらいとの関係がわかるといい ◎子どもの育ちにいいことがわかるといい ◎支援の見通し、イメージが持てるように(1年ではない長いスパンでの見通しも含めて)	
総合的な支援の方針		
長期目標 (内容・期間等)	◎どのような子どもに育ててほしいかを保護者とともに ◎ワクワク、ドキドキ感のある計画になるように本人とともに ◎具体的な到達目標とリンクさせることが必要 ◎具体性は必要だが、気持ちの在り方や育む力など緩やかな表現も ◎長期目標は約1年、短期目標は3～6か月で設定	支援の標準的な提供時間等 (曜日・頻度、時間)
短期目標 (内容・期間等)		

○支援目標及び具体的な支援内容等

項 目	支援目標 (具体的な到達目標)	支援内容 (内容・支援の提供上のポイント・5領域(※)との関連性等)	達成 状況	担当者 提供機関	留意事項 (本人の役割を含む)	優先 順位
本人支援	・項目欄は、本人支援では発達の領域(運動、遊び・・・)で記載してもよい⇒アセスメントと直結	支援期間終了後(モニタリング時)に到達しているであろう「子どもや家族の様子」を記載【主語は子ども・家族】			到達目標に掲げた子どもや家族等の様子になるよう、事業所がどのような「専門的な支援」、工夫、配慮を行うのかを具体的に記載	
家族支援						
移行支援		言葉で発せられるニーズだけでなく、子どもの成長に必要な「発達ニーズ」も検討し目標を設定			家族支援および地域支援の場合も具体的働きかけを記載【主語は事業所】	
地域支援 地域連携					※ モニタリング時に、事業所の支援の質、力量が問われる⇒達成できなかった場合は子どもや家族、地域のせいではなく、事業所の目標設定や支援内容が悪かったと評価する	

※ 5 領域の視点「健康・生活」、「運動・感覚、

提供する支援内容について、本計画書に基づき説明しました。

本計

児童発達支援管理責任者氏名：_____

年 月 日 (保護者署名)

押印廃止

総合的な支援方針を考えましょう！

利用する子どもと保護者にとってどんな体験になってもらいたいのか、通ってみてどんな感想を持ってもらいたいのか、のような観点で検討する。（箇条書き可）

利用する子どもにとって

通わせる保護者にとって

総合的な支援方針を考える

- 障害児支援利用計画、障害児支援担当者会議を踏まえて
- サービス提供事業所である、放課後等デイサービス「さんさん」の役割を考え、当面の支援方針を検討します
- 通所する子ども自身にとって
- 通わせる保護者にとって
- 両者の視点を持ちながら、当面の「さんさん」における支援方針を検討しましょう

総合的な支援方針を考える

グループワーク
(7分)



総合的な支援方針を記載する

総合的な支援方針

長期目標と短期目標を考えましょう！

総合的な支援方針に基づき、長期目標と短期目標を設定する。
支援方針の反映を受けて、長期短期を連続させられるように。

長期目標（１年後）

○ 総合的な支援の方針で掲げた内容を踏まえ、概ね１年程度で目指す目標を設定して記載する。

（放課後等デイサービスガイドラインより）

短期目標（半年後）

○ 長期目標で掲げた内容を踏まえ、概ね６か月程度で目指す目標を設定して記載する。

（放課後等デイサービスガイドラインより）

長期目標と短期目標を考える

個人ワーク（5分）
グループワーク（10分）



長期目標と短期目標を考えましょう！

総合的な支援方針に基づき、長期目標と短期目標を設定する。
支援方針の反映を受けて、長期短期を連続させられるように。

長期目標（１年後）

短期目標（半年後）

必要な項目と優先順位 具体的な支援内容を考えましょう！

検討した項目を記載し、優先順位を記入しましょう。より具体的目標、内容等を検討してください。

○支援目標及び具体的な支援内容等							
項目	支援目標 (具体的な到達目標)	支援内容 (内容・支援の提供上のポイント・5領域との関連性等)		達成 時期	担当者 提供機関	留意事項	優先 順位
本人支援							
本人支援							
本人支援							
家族支援							
移行支援							
地域支援 地域連携							

ニーズ・課題の整理表

発達ニーズ・意向等の把握	初期状態の評価 (利用者の状況・環境の状況)	支援者の気なること・推測できること (事例の強み・可能性)	解決すべき課題
兄ちゃんや友達と一緒に楽しく遊びたい (本人)	他児の動きを見てワントempo遅れながら行動	乗り物や、車などAくんの好きなものを通してなら関わりやすいのではないか 他児への意識や興味が増えて、一緒に遊びたい気持ちが育ってきている	乗り物を使ったゲームや車クイズなど、Aくんの興味に合う遊びに参加し、まずは大人を介して、物を介して他児との関わりを深めていきましょう

個別支援計画

項目	支援目標 (具体的な到達目標)	支援内容 (内容・支援の提供上のポイント・5領域(※)との関連性等)		達成時期	担当者 提供機関	留意事項 (本人の役割を含む)	優先 順位
本人支援	まずは物や大人を介して他児との関わりを楽しめる	・ 乗り物を使ったゲームや、車クイズなど、Aくんの興味に合う遊びに参加しましょう ・ 大人と一緒にやってみたいことを考えてみよう	人間関係・社会性 言語・コミュニケーション	6か月後	支援担当者	(Aくんの好きなことや、やってみたいことを教えてください)	2

個別支援計画作成

グループワーク (20分)



個別支援計画について

振り返り



『Aくんの個別支援計画を 作成して』

- 児童発達支援管理責任者として
普段作成する支援計画と比べていかがでしたか？
- 相談支援専門員として
障害児支援利用計画に基づき個別支援計画を
作成することができたでしょうか？

計画作成のポイント

- 障害児支援利用計画に基づき個別支援計画を作成しているか？
- 本人や家族のニーズがきちんと反映されているか？
- 支援者側の押し付けになっていないか？
- 本人や家族を中心として、本人、家族と一緒に作っているか？
- 本人や家族にとって分かりやすい言葉で書いているか？
- 到達目標は、
 - 本人主語で具体的な行動で書いているか？
 - 抽象的な言葉でごまかしていないか？
(例：安定した生活、薬がちゃんと飲めるように…etc)
 - 到達できる目標になっているか？
- 適切な期間を設定しているか？
- 支援内容は、具体的場面を想定しているか？
- 障がいや特性に応じて配慮されているか？
- エビデンス（根拠）のある支援になっているか？
- 本人や家族がやれることまで、支援者側がやっていないか？

個別支援計画作成演習後の確認

＜作成した個別支援計画の振り返り＞

- ・【計画作成のポイント】に照らしあわせて、表現などを見直してみましょう
- ・本人や家族のニーズを反映し、

＜総合的支援方法→長期目標→短期目標→項目ごとのねらい＞

という形で、関連づけられ、整合性がとれているでしょうか

短期目標より、項目ごとのねらいの方が、大きな内容になっていないでしょうか

- ・「楽しく」「ちゃんと」などの抽象的な表現になっていないでしょうか

個別支援計画における モニタリングの重要性について



児童期におけるモニタリングの意義

○発達・育ちの変化が大きい（児童分野の特徴）

- ・育っていること、成長していることの確認
- ・新たな課題の確認
- ・家族の意向や、支援機関の状況も変化する

○家族の状況も変化する可能性がある

- ・家族のパワーバランスの変化
- ・新しいきょうだい、きょうだいの進級や進学、家族の就労状況や転勤
介護ニーズ

○状況とニーズ、現在の支援状況への満足度などを 把握する

モニタリングにおけるポイントと課題の整理

○達成できなかった場合は、子どもや家族、地域のせいではなく、事業所の目標設定や支援内容が悪かったと評価する

○単に達成・未達成・継続を判断するだけでなく、その要因はどこかを分析することは重要

- ⇒
- ・達成目標、支援内容等の適切性の分析
 - ・支援の質を見つめ直すことで質を高める

自分たちで立案した目標は【達成・未達成】？

- 完全に達成
- 表現が不十分であったが、内容的には達成
- もう少し「～～という条件が加われば」達成
- 計画がおおざっぱすぎて、判断がつかない
- 目的があいまいすぎて、判断がつかない
- 今から考えると、計画立案時点ですでに達成できていたなどがあるかと思うので、自らの目標を見返して【達成・未達成】を判断してください。

次の目標は【継続・修正して継続・新しい目標の作成】

全体まとめ

